

## 凡 例

- 1 この調査では、入学金及び授業料等の公費の財源となるものとして補充された金額は除いている。
- 2 一人当たりの金額については小数点以下第1位を、構成比については小数点以下第2位を四捨五入しているため、個々の数値が合計や増減値と一致しない場合がある。
- 3 統計表の符号用法は以下のとおりである。
  - 計数がない場合
  - 0 } 計数が単位未満の場合
  - 0. 0 }
  - △ 負数（減少）
  - … 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合